

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社銀座山形屋 上場取引所 東
 コード番号 8215 URL http://www.ginyama.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小口弘明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 瀬戸山英児 TEL 03-6866-0276
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,668	0.7	△112	-	△79	-	△55	-
2023年3月期第2四半期	1,657	12.4	△75	-	△38	-	△52	-

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △53百万円 (-%) 2023年3月期第2四半期 △186百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△32.40	-
2023年3月期第2四半期	△30.65	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,580	2,119	59.2
2023年3月期	4,220	2,215	52.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,119百万円 2023年3月期 2,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00
2024年3月期	-	0.00			
2024年3月期（予想）			-	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,923	4.5	143	95.9	182	40.0	200	44.9	115.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2 Q	1,804,471株	2023年3月期	1,804,471株
2024年3月期2 Q	79,684株	2023年3月期	79,568株
2024年3月期2 Q	1,724,897株	2023年3月期 2Q	1,725,067株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、長引くウクライナ情勢や米国を中心としたインフレ動向、中国の不動産市場の悪化など海外の不安定要因があった一方、国内におきましては新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、経済活動の正常化が進んだことで、緩やかに回復しています。

小売業界におきましては、人流やインバウンドの回復を受けて、全般に消費活動が堅調に推移しました。

このような環境の中、当社におきましても売上につきましては昨年を上回る実績となりましたが、損益面では生地等のコスト上昇や労務費・人件費の増加を十分に吸収できず、昨年実績を下回ることとなりました。

このような経営環境の中、当社グループでは昨年度不足気味だった製造部門の人員を充実させる一方、販売面では社内研修を通じて販売員のスキルアップを図ってまいりました。また、既製服では対応できないスポーツ体型の方々が着用するスポーツチーム向けのスーツとして、ラグビーチームである東芝ブレイブルーパス東京様にオフィシャルスーツとして採用頂くなど、制服・ユニフォームの販売も強化してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の実績といたしましては、売上高は16億68百万円（前年同期比0.7%増）となりました。一方、生地など原材料費や労務費の上昇により、売上総利益は8億89百万円（前年同期比1.8%減）となりました。また、販売費及び一般管理費は主に人件費の増加により10億2百万円（前年同期比2.2%増）となったことにより、経常損失は79百万円（前年同期は38百万円の経常損失）親会社株主に帰属する四半期純損失は55百万円（前年同期は52百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

小売事業

新型コロナウイルス感染症の5類移行により行動制限が緩和されたものの、夏場の猛暑の中、当社の取扱う重衣料であるオーダースーツ売上が伸び悩み、前年を下回る結果となりました。また、損益面でも生地等のコスト上昇や人件費の増加を吸収できず、売上高は9億91百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業損失53百万円（前年同四半期の営業損失19百万円）となりました。

卸売事業

行動制限の緩和により売上高は前年を上回ったものの、生地等のコスト上昇や人件費の増加を吸収できず、売上高3億90百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業損失34百万円（前年同四半期の営業損失30百万円）となりました。

受託縫製事業

行動制限の緩和により、売上高は前年を上回り損益面でも改善することができ、売上高2億85百万円（前年同四半期比0.9%増）、営業損失10百万円（前年同四半期の営業損失23百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して6億40百万円減少し、35億80百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度末と比較して5億68百万円減少しました。これは主に長期借入金の返済に伴い現金及び預金が4億82百万円減少したこと並びに季節要因による受取手形及び売掛金が1億9百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して72百万円減少しました。これは主に投資有価証券の一部を売却したことによるものであります。

負債の部では、負債合計が前連結会計年度末と比較して5億43百万円減少し、14億61百万円となりました。これは、主に長期借入金の繰上返済実行によるものであります。

純資産の部においては、主に親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円の計上及び剰余金の配当43百万円を行った結果、当第2四半期連結会計期間末の株主資本は21億81百万円となりました。

また、その他有価証券評価差額金は2百万円の増加でありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想数値から変更はありません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提しており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,357,948	875,604
受取手形及び売掛金	396,651	287,075
商品及び製品	127,446	148,118
仕掛品	19,320	20,325
原材料	73,294	88,729
その他	75,695	59,817
貸倒引当金	△2,811	△207
流動資産合計	2,047,544	1,479,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	158,988	158,208
その他(純額)	182,074	193,375
有形固定資産合計	341,062	351,583
無形固定資産		
その他	56,684	45,150
無形固定資産合計	56,684	45,150
投資その他の資産		
投資有価証券	1,066,849	995,989
敷金及び保証金	561,005	560,187
繰延税金資産	13,746	13,311
その他	134,530	135,565
貸倒引当金	△493	△493
投資その他の資産合計	1,775,638	1,704,561
固定資産合計	2,173,385	2,101,295
資産合計	4,220,930	3,580,758
負債の部		
流動負債		
買掛金	144,781	161,439
未払法人税等	12,431	5,800
1年内返済予定の長期借入金	197,136	34,440
その他	511,008	446,761
流動負債合計	865,357	648,442
固定負債		
繰延税金負債	29,321	23,654
長期借入金	284,798	-
役員退職慰労引当金	117,152	120,674
退職給付に係る負債	502,412	462,762
資産除去債務	192,520	192,568
その他	13,400	13,130
固定負債合計	1,139,605	812,787
負債合計	2,004,963	1,461,229

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,188,805	2,188,805
利益剰余金	73,084	△25,922
自己株式	△81,624	△81,744
株主資本合計	2,280,265	2,181,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△64,298	△61,610
その他の包括利益累計額合計	△64,298	△61,610
純資産合計	2,215,966	2,119,529
負債純資産合計	4,220,930	3,580,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,657,263	1,668,680
売上原価	751,520	779,100
売上総利益	905,742	889,580
販売費及び一般管理費	981,065	1,002,355
営業損失(△)	△75,322	△112,775
営業外収益		
受取利息	43	40
受取配当金	26,834	27,752
助成金収入	7,558	-
雑収入	5,335	9,976
営業外収益合計	39,770	37,769
営業外費用		
支払利息	1,996	1,265
修理費	1,100	1,825
雑損失	-	1,256
営業外費用合計	3,096	4,346
経常損失(△)	△38,648	△79,352
特別利益		
投資有価証券売却益	-	38,898
特別利益合計	-	38,898
特別損失		
減損損失	5,613	2,113
特別損失合計	5,613	2,113
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,261	△42,567
法人税、住民税及び事業税	10,629	12,292
法人税等調整額	△2,013	1,023
法人税等合計	8,616	13,316
四半期純損失(△)	△52,877	△55,883
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△52,877	△55,883

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△52,877	△55,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133,285	2,687
その他の包括利益合計	△133,285	2,687
四半期包括利益	△186,163	△53,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△186,163	△53,195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,261	△42,567
減価償却費	23,971	29,604
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△405	△2,604
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,497	3,518
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,623	△39,649
受取利息及び受取配当金	△26,877	△27,792
減損損失	5,613	2,113
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	-	△38,898
助成金収入	△7,558	-
支払利息	1,996	1,265
売上債権の増減額(△は増加)	94,146	109,576
棚卸資産の増減額(△は増加)	△17,381	△37,112
仕入債務の増減額(△は減少)	△37,334	16,658
未払金の増減額(△は減少)	△22,572	46,058
未払消費税等の増減額(△は減少)	△65,051	△16,851
未収消費税等の増減額(△は増加)	△17,155	-
前受金の増減額(△は減少)	△2,106	△34,577
預り金の増減額(△は減少)	△27,422	△14,315
その他	26,435	△14,428
小計	△121,089	△60,003
利息の支払額	△1,996	△1,265
利息及び配当金の受取額	26,877	27,792
法人税等の支払額	△17,845	△18,923
法人税等の還付額	-	18,986
助成金の受取額	7,558	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△106,495	△33,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△28,470	△64,256
無形固定資産の取得による支出	△1,000	-
有形固定資産の売却による収入	-	1,837
投資有価証券の取得による支出	△67	△192
投資有価証券の売却による収入	-	106,384
敷金及び保証金の回収による収入	6,268	1,371
敷金及び保証金の差入による支出	△372	△353
その他	△1,037	△1,035
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,679	43,755
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△40,054	△447,494
自己株式の取得による支出	-	△119
リース債務の返済による支出	△4,801	△2,314
配当金の支払額	△3	△42,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,859	△492,686
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△176,033	△482,345
現金及び現金同等物の期首残高	1,491,896	1,357,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,315,861	875,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,006,763	365,257	283,032	1,655,053
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	633,690	633,690
計	1,006,763	365,257	916,722	2,288,743
セグメント損失(△)	△19,440	△30,917	△23,338	△73,696

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

	金額
報告セグメント計	△73,696
棚卸資産の調整額	△625
その他の調整額	-
全社収益(注1.)	110,442
全社費用(注2.)	△111,443
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△75,322

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	991,268	390,127	285,424	1,666,820
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	637,956	637,956
計	991,268	390,127	923,380	2,304,776
セグメント損失(△)	△53,225	△34,509	△10,649	△98,384

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

	金額
報告セグメント計	△98,384
棚卸資産の調整額	1,254
その他の調整額	-
全社収益(注1.)	110,132
全社費用(注2.)	△125,777
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△112,775

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。